

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科・理数科		生徒数	(男)603 (女)500	計 1103				
ホームページ	http://www.tokokita-h.spec.ed.jp/										
アクセス	西武新宿線 新所沢駅より徒歩10分										
教育課程等の特徴	65分×5時間 週34単位授業(4週間1セット) ・1年次は各教科・科目の基礎力を充実させる。 ・2年次は教養主義のもと、多様な進路希望に対応するカリキュラム。 ・3年次は国公立・難関私立大学を含めた進路実現に合わせた科目を設定。 ・理数科においては、理数科専門科目を多く設定、普通科理数系に比べて理数系分野を先行して学習する。										
活躍が顕著な部活動	・陸上部 春秋関東大会出場(女:400M、400×4リレー)西部地区新人戦総合優勝 ・男子バレーボール部 春季西部支部大会優勝/インターハイ予選県ベスト8(H28) ・男子バスケットボール部 夏季西部支部大会3位(H28) ・チアダンス部 J C D Aチアダンス部門優勝/N D A部門準優勝(H27米国大会)										
特色ある学校行事	・体育祭(6月)文化祭(9月)が生徒会を中心に企画・運営される。 ・英語スピーチコンテスト、バレーボール大会、剣道大会等、各教科の学習成果を発表する行事を実施。 ・国際交流 ニュージーランド研修(希望者約30名)										
家庭・地域との連携	三者面談(1,2年は年1回 3年は年2回) ・保護者会(年2回) 地元公民館主催の夏休み子供教室への協力										
進路	状況	四大	308人	短大	0人	専門	4人	就職	1人	その他	51人
	傾向	ほぼ100%進学。国公立・難関私立大志望者が大多数。国公立大(含大学校)55名合格									

(生徒数:H29.5.1現在、進路はH29.3卒業生の実績値)

本校の魅力!

<ul style="list-style-type: none"> 文武両道の進学校 生徒アンケートより、北高の誇れるところ 学校行事が盛ん 学校の雰囲気が良い 	
<p>進学補講の充実(2,3年生中心)土曜、平日早朝、昼休み、放課後など年間を通じ補講が行われます。(H28年度夏休みは45講座、延べ約1500人以上が参加)</p> <p>ニュージーランド姉妹校訪問(高校生海外大学等短期派遣事業)</p>	<p>在校生からのメッセージ</p> <p>所北生のほとんどは、勉強・部活動・行事の三兎を頑張って追っています。しかし、それは簡単なことではないため、自分に合った生活リズムを模索しながら学校生活を送っています。例えば学習面では、朝早く登校する、通学電車内の時間も使う、放課後学校に残るなど、隙間時間を上手に使って勉強している人が多いようです。</p>
 <p>(北高祭)</p>	 <p>(体育祭)</p>

2 入学者選抜情報

<p><本校が求める生徒></p> <p>深い知性を求め、高い志を胸に、学習・部活動・学校行事に主体的に取り組む生徒</p>
<p><入学者選抜のポイント>(平成30年度入学者選抜基準より)</p> <ul style="list-style-type: none"> 本校の教育を受けるに足りる学力が判断できるようにするために、応用的な内容を含む数学及び英語の学校選択問題を実施する。 ・学力検査の得点について、傾斜配点は行わない。 学習の記録の得点について 学年比率 1:1:3 学力検査を重視した選抜を行う。第1次選抜6:4 第2次選抜7:3 第3次選抜は、第2次選抜における合計得点の一定の順位の者を対象に、特別活動等の記録の得点、その他の項目の得点で選抜する。

叡智育成・自主自律

県立所沢北高校

～生徒の成長物語～

本校の
特色

65分×5時間 週34単位授業

豊かな資質を伸ばす、彩りある学習環境



部活動

96%の生徒が加入
(運動部16、文化部16)

行事

友情を育む一体感



体験学習

ニュージーランド研修等
の国際交流プログラム



理数科^{H28開設}

科学する力を伸ばす



JUMP!!!

<3年後の目標>

高い志での進路希望実現

3rd
year

多彩な補講・全職員
で面接・丁寧な小論文指導。第一志望に
こだわり、進路実現

STEP !!



2nd
year

学習・部活動・進路に高い
目標を持つ。諦めない姿勢
を鍛え、志望校を明確にし
て受験生へ

HOP !



1st
year

初期学習指導と学習習慣の
定着、知識基盤社会を生き
抜く力を育むキャリア教育